

第2回 運営推進会議 一会議録一

日 時：平成29年 3月 14日（火） 15：00 宇寿荘集会室

【参加者】

地域代表：民生児童委員 1名 利用者・家族代表：1名
行政関係：雲南広域連合介護保険課職員 1名
事業所：事務長、デイサービスセンターほほえみ管理者、事務職員（記録）

1. 開 会

2. 事務長あいさつ

デイサービスセンターほほえみについて、今年度はインフルエンザ等の感染症が発生することもなく、無事に事業を運営することが出来ました。

ただ、今年度は大雪の影響で早くお送りした日がありましたが、ご利用者様の安全を考慮したものですので、ご理解を頂ければと思います。

認知症対応型通所介護については、どこも利用数が減少している状況にあります。

デイサービスセンターほほえみにおいても、年度当初は利用者数が少ない状況にありましたが、年度後半については利用者数が増加している状況にあります。

本日は、28年度後半の事業について報告をさせていただき、皆さま方からのご意見等を賜りたいと思いますので、よろしくお願い致します。

3. 運営推進会議 委員紹介

4. 事業所からの報告

(1) 利用状況

資料を参照しながら説明

(2) スライドを見ながら、9月～3月までの行事・活動を紹介

(3) 質疑応答

・行政代表（広域連合職員）より

質問：地域交流として子供たちと一緒に行うような活動は何かありますか？

→ 管理者：チャレンジスクールで児童を招いての活動を行いました。

事業所の方から出向いての活動も思いはあるのですが、時期的にインフルエンザ等の心配もあり、来て頂いての交流となりました。

意見：他の事業所では中学生・高校生との交流もされているようです。

→ 管理者：中学生の職場体験事業などの受け入れはさせて頂いています。

今年度は希望がありませんでしたが、前年度は希望があり職場体験をして頂きました。

質問：インフルエンザ、ノロウイルス等 心配な時期ですが、何か対策はされているのでしょうか？

→ 管理者：事業所が狭いので1人が感染すると蔓延しやすい環境にはあるの

ですが、対策としては、職員のマスク、定期的（1時間毎）な換気、空気清浄器の設置、定期的な消毒（テーブルを拭くなど）を行っています。またご利用者様については、うがい、手洗いの徹底はもちろんですが、頻回な検温で状態を観察しています。

また、ご利用者のご家族がインフルエンザ等に感染された場合は、感染している可能性があるため、1日～2日は様子を見て頂きご家族に状態の確認をして頂いた上で感染されていないことが確認できればお出かけ頂いています。

今年度は職員も含めて、インフルエンザが蔓延するということはありませんでした。

・地域代表（民生委員）より

意見：行事の報告を見せていただき、たくさん催しをされていて感心しました。

→ 管理者：事業計画で年間の計画は立てますが、その上にいろいろと計画しています。

・家族代表より

意見：外部から来られる行事や職員の踊りなど、大変よろこんで話をしてくれます。

また、自分が得意なことを事業所でさせてもらっているのが、喜んでいる様です。ノート等で状況がよく分かります。自分も仕事をしているので大変助かっています。

インフルエンザ予防についても、早めに事業所の状況など連絡下さるので安心しています。

→ 管理者：インフルエンザ予防については、早めの情報提供で対応させて頂いています。

・民生委員より

意見：学校では学級閉鎖等あったと思いますが、事業所の方では閉鎖されることもなく、予防について努力をされていたことが伺えます。

質問：インフルエンザの予防接種をしても感染するのですか？

→ 管理者：予防接種をしても感染はします。

高齢者の方は感染しても高熱が出にくい傾向にあるため、発見が遅れることが多いように思います。

歩行状態が悪くなる、食事が減るなど体調の変化に常に注意して観察をしています。

【まとめ】 皆さんから様々なご意見等を聞かせて頂く事が出来ました。

頂いたご意見等を参考にして、サービスの質の向上を図っていきたいと思います。

5. 次回開催予定

来年 9月頃の予定

6. 閉会